

平成 29 年度 事業 計画 書

平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 みんなの夢をかなえる会

1. 事業運営の方針

わが国の経済活性化を考えたとき、その解決すべき課題として、若者が活力を持てる環境を作ること、起業家などの挑戦者がさまざまな事業機会において挑戦ができる環境を作ることが重要であると考えます。

また、全ての女性が子育てやワークライフバランスを通じて、自分の夢を追い、社会の中で活躍することができる環境を積極的に作っていくことも、社会の発展には必要不可欠である。

さらに、このような挑戦が、少子化、高齢化、まちづくり、地域活性化、途上国支援などの何らかの社会の課題を解決することにつながれば、「経済活性化」と「現代社会における様々な課題の解決」が両立した持続可能な社会を作り出せると考える。そこで「これからの社会、これからの若者を応援する」ために、みんなが夢を持ち、社会の課題を解決することにチャレンジできる社会を作ること事業方針とする。

当財団のソーシャルミッションは、『あなたの夢がみんなの夢に…そんなソーシャルドリームを仕事に、起業にしている「ドリームワーカー」を応援しています。ソーシャルドリーマーの発掘、育成、発表、投資、経営の『伴走者』として活動する事にある。ソーシャルミッションをカタチにすべく、事業を展開していく。

2. 事業の目的

① 若者が活力を持てる環境を作る -若者の「夢」を通じたキャリア・職業観の育成

現在、大学生の就職活動の状況を見ると、大きく 2 つの傾向があると考えられる。ひとつは、学生時代から自分自身の夢や目標を持ち、活動を通じて、自分を成長させることで就職がうまくゆく学生。もうひとつは、社会に無関心であり、自分自身の夢を設定することが難しく、就職活動の時期を受け身で迎えてしまい、就職活動がうまくゆかない学生。後者のような若者が増加しているという認識がある。このような要因として、若者が夢や希望、絆が薄くなり、また、そのような「きっかけ」を社会として提供できていないのではないか。また、小学生の子どもは、夢と仕事はつながっているが、子どもから青年期を経て、成人に成長していく過程において、夢と仕事が切り離されていく現状を強く感じる。そこで高校生や大学生が、夢と仕事を結び付けて、夢をもって働くための機会を提供する。

② 挑戦者がさまざまな事業環境において挑戦できる環境を作る -社会起業家等の育成

今後、わが国の経済を活性化しようとする場合は、起業家やイノベーター・ソーシャルビジネス等の育成と支援が重要であると考えます。新しいチャレンジが新しい事業機会となり、ビジネスとなり、そして社会にイノベーションを起こし、マクロ的にも大きな成長機会となる。

多くの起業家たちは、これまで自分の「夢」と目の前にある「問題」を結び付けてチャレンジしてきた。特に、少子化、高齢化、地域活性化、貧困問題など、現代社会における様々な社会の課題を解決するような「夢」とそのチャレンジをする社会起業家を育成し、応援することで、「経済活性化」と「社会の課題解決」を両立させ、持続可能な社会を作り出すことができる。

③ 全ての女性が自分の夢を追い、活躍する環境を作る（子育て、ワークライフバランス、シングルマザー、貧困へのケア）

現在、多くの女性起業家がソーシャル・ビジネスに挑戦をしている。もちろん、起業家だけではなく、全ての女性が自分の夢を追い、社会で活躍することができる環境作り、またそのための教育機会の提供を行っていくことは、果たしていかなければならない社会的責務であると考えます。ムハメド・ユヌス博士もグラミン銀行の活動を通じた女性の自立支援を通じて、バングラディッシュの貧困問題に取り組んだ。例えば、働く女性の子育て支援は、保育所や学童での待機児童問題等で、政策的にも早急に対応をしていかなければならない課題である。また、子どもの貧困問題も、わが国は先進国の中では高い貧困率となっており、そのケアも考えていく必要がある。このような社会の課題に挑戦する起業家を支援していくとともに、全ての女性が夢をかなえることができる社会を創ることがわが国の持続可能性を生み出していくと考えられる。

④ 地域おこし協力隊、ふるさとワーキングホリデー等への普及・人材開発支援、地域プロジェクト（ローカルプロジェクト）プロデュース支援。

現在、全国の自治体で地方創生（まち・ひと・しごと創生）の取り組みが進められている。地域の課題解決力を高めていくためには、こうした課題解決に取り組む人材の養成が急務である。本財団の支援・能力開発事業を通じて、各地で地方創生を担う人材の養成を通じて、各地の地方創生事業の推進を支援していく。具体的には、地域おこし協力隊の隊員の能力開発と地域のニーズとのマッチング、ふるさとワーキングホリデーの普及・啓発への協力を行う。また、各地の地方創生事業の一環として行われる地域プロジェクト（ローカルプロジェクト）を推進していくため、地域プロジェクトの立案（計画）、実施等を支援するために、そのプロジェクトメンバーの能力開発のためのプログラムを提供するとともに、ハンズオン型の支援を行う。これらの事業について、国や自治体等の委託事業を受託することも検討する。

3. 事業内容

I. 普及啓発事業（公益事業1）

（1） みんなの夢 AWARD 8 の開催

「みんなの夢 AWARD」は、社会の課題を解決し、みんなをワクワクさせ、みんなが夢をもちたくなるすてきな夢に贈られるアワードであり、みんなの夢 AWARD のプレゼンターは協賛企業からのサポートを得ることができる仕組みとなっている。このような仕組みで、社会の課題を解決する事業に挑戦する社会起業家等を応援することを目的とする。

■ 「みんなの夢 AWARD」の選考基準

共 感： みんなをワクワクさせるものか

社 会 性 : 世の中をよくする内容か

具体性・計画性 : 夢を具体的に描き、計画的に前進しているか

あなたの夢がみんなの夢になる。そんなソーシャルな夢を応援します。

選考は、各団体の推薦による選考と一般募集による選考により、ファイナリストを決定する。

■ 開催について

開 催 予 定 日 : 平成 30 年 2 月 26 日 (月)

開 催 場 所 : 舞浜アインフィーシアター

エ ン ト リ ー 者 : 500 名予定 (前回 500 名)

協 賛 企 業 : 41 社を予定 (前回 41 社)

集 客 : 2200 名を予定

■ プログラムについて

・みんなの夢 AWARD 8 選考会

・みんなの夢 AWARD 8 事務局セミナー

・個別プロジェクト AWARD

・みんなの夢 AWARD 8 ファイナリストセミナー(合宿)

・みんなの夢カウンセリング (エントリー者)

■ 賞について

みんなの夢となる『みんなの夢 AWARD グランプリ』

最終選考会では、全ファイナリストの発表後にオーディエンスと審査員の投票によりトップ、「みんなの夢 AWARD 8」大賞を決定する。

夢支度金として、100 万円の贈呈 (夢支度金)

夢支度金は、協賛企業からの協賛金資金だけでなく、クラウドファンディング等、広く寄付を集める仕組みを構築する。

なお、共催の一般社団法人ソーシャルビジネス・ドリームパートナーズから、最大 2,000 万円のソーシャル・ビジネスの出資がある (両者協議のうえ詳細を決定する)。

この他、各協賛企業から賞品の提供も予定している。

また、「みんなの夢 AWARD」グランプリ以外の各ファイナリストにも、40 社以上の協賛企業からの支援・応援が得られる機会を提供する。各ファイナリストのプレゼンテーション後、その内容に賛同する協賛企業は、「夢への支援」を示す応援プラカードを提示し、様々な支援 (支援金、権利、商品の提供など) を行うことができる。

- **みんなの夢コーディネーター制度（夢の実現のための支援事業）**
協賛企業とファイナリストとの支援を円滑に進める為、当団体が仲介し、コーディネートをする。
- **みんなの夢メンター制度（夢の実現のための支援事業）**
当法人は、みんなの夢アワード終了後、ファイナリストの夢が実現するための支援も行う。定期的にファイナリストと連絡を取り、協賛企業とのコーディネートやファイナリストへのアドバイス等を行い、夢の実現に向けてファイナリストに伴走する。
- **みんなの夢 AWARD では学生事務局を組成し、運営しています。彼らの活動を通じて、社会や企業との関わりを持ち、そして深めていき、これからの社会人を育成する。**
全国の学生との関わりももっていきます。また合宿も開催する。
また、シングルマザーの事務局も組成していきます。6 月には、イベントを実施し、働く女性、シングルマザーの皆さんが抱えている課題を共有するとともに、学びの場を設けていきたいと考えています。
- **参加者について**
みんなの夢 AWARD は、ファイナリストだけのものではなく、イベント会場に足を運んだ観客も、ファイナリストの夢を語る熱い心に触れ、また、夢が実現に近づいてゆく状況を見ながら、改めて自分の夢や目標を見直し、チャレンジすることの大切さに気付いてほしいと願っている。
また、みんなの夢アワードでは、企業と学生との間のミスマッチ等は両者の理解不足からだと考え、このようなミスマッチを防ぐため、企業と学生の交流の場を設ける。就職活動とは異なる場で、学生には企業の本質（CSR や企業文化）や、活動内容を理解してもらい、企業には現代の若者が何を考え、仕事にどのような目的ややりがいを求めているのかを理解を得る機会としたい。さらに、地方創生にも目も向け、地域おこし協力隊など仕事や定住を目的としたブース企画も実施します。

（2） シングルマザーパワードリームイベント開催

シングルマザーパワードリーム！ 開催

～無限の可能性をいまここに！～ 輝けママ未来のために

日程 6月17日(土)

内容 シングルマザーのみなさんのビジネスコンテスト

社会課題に直面する「ソーシャルアイデア」を発表

少額投資でソーシャルビジネスの起業をススメ

賞 5名のマイクロファイナンスを出資（50万円～100万円）

うち、Social Management College 受講（起業する）

エントリー目標 100名

(3) みんなの夢シンポジウムの開催 10回

「みんなの夢」と「社会の課題解決・社会貢献」を考える「みんなの夢シンポジウム」を、全国で開催する。会場では、参加者と夢の大切さと、夢を実現していくための方法を共有し、社会の課題への気づきと新たな夢への挑戦者の発掘を行ってゆく。

・日程：2017年5月～12月

・目的：渡邊美樹代表理事の夢の講話を聴いて、その地域の若者が「夢を持ち、夢を追い、夢をかなえる努力をする」にする。そして、みんなの夢 AWARD に向け、具体的な行動を起そうとする。

※ソーシャル・ビジネスも意識する。結果として、未来の名刺の登録、みんなの夢 AWARD へエントリー、みんなの夢 AWARD に発表、参加する

・場所：地域（全国）

・主催：公益財団法人みんなの夢をかなえる会（共催もあり）

・参加：100名から300名

(3) ソーシャル・フォーラムの開催（報告会）

「みんなの夢フォーラム」と題して、法人サポーター会員に対して、CSR の必要性、活用性についてのフォーラムを開催する。また、当法人の活動報告を行い、社会起業やソーシャル・ワーカー等の支援を促進する。6月開催を予定。

(4) Web

Web 未来の名刺プロジェクト

「5年先の夢を名乗って、未来の名刺を作ろう」というコンセプトのもと、すてきな夢を持つ方々にその夢を投稿してもらおう。投稿された未来の名刺の中からも、夢 AWARD でのプレゼンターを選考し、多くの社会の課題を解決することができる夢や挑戦を応援する活動を行う。4000名の登録を予定している。

II. 支援・能力開発事業（公益事業 2）

セミナー事業

① みんなの夢セミナー 36回

未来の名刺登録者、学生などを対象に、仕事（就労）を通じて夢を実現する為の専門知識を習得するためのセミナーを開催する。セミナー講師は、その専門分野で活躍している方を予定し、開催は、2017年4月～2018年3月に予定です。

- ・みんなの夢 AWARD 8 学生事務局セミナー（未来の名刺登録）
（学生による、みんなの夢 AWARD 8 登録学生団体向けセミナー（未来の名刺登録）
- ・みんなの夢 AWARD 8 学生事務局・団体を対象とした合宿セミナーの実施
- ・みんなの夢 AWARD 8 学生事務局を対象としたツアーセミナーの実施
- ・みんなの夢サミット（学生によるワークショップ）
- ・みんなの夢ママサミット（ママによるワークショップ）
- ・みんなの夢経営者サミット（経営者によるワークショップ）

② 未来の名刺講座

主に非営利団体や教育機関と連携し、小学生向けに、無料で未来の名刺出張講座を行う。小学生の夢＝将来したい職業を聞いて、未来の名刺に、自分の職業、役職を書いてもらう。その為には、中学、高校で何を学ぶ必要があるかを計画することが重要であることを知ってもらう。

③ Social Management College

■単発講座

定員：200名（2回受講+1回みんなの夢 AWARD 参加 修了式）

対象：社会人（新入社員～3年目の中小企業 ※法人サポーター）

受講料：1万円～1.5万円（手帳付）

講義：1回目5月、6月、7月、8月 2回目9月、10月、11月、12月

内容：夢7原則、価値感(ミッション) 夢手帳のつけかた

講師：渡邊代表（ビデオメッセージ）、藤岡さん、五島さん、中川

テキスト：夢に日付を！ ソーシャル・ビジネス、夢手帳提供

営業展開：

- ① 支援者等法人サポーター企業の社員へ募集告知。
- ② 地銀へ営業をしながら、中小企業をみつけていきます。
- ③ 独自のネットワークも頂きながら合同で勉強会ができないか模索します。

■集中講座 サマースクール合宿

定員：30名

期間：サマースクール（2泊3日）

対象：商売に関心のある層、カフェなど実施したい層、地域おこし協力隊

受講料：10万円

内容：夢・経営、価値感、ビジネスフレーム、マーケティング、ソーシャル・ビジネス、行政、サービス(チェーンストアー理論) 講師：渡邊代表理事(講義)、藤岡氏(価値観)、末崎氏(専門)、アシル先生、管先生、大杉先生(ソーシャル ビジネス)、行政(矢尾板先生、山中氏)、藤野氏(金融・地方活性化)、澤上氏(これからの日本)、内倉氏[担当 講座：ビジネスフレームワーク]「会計財務」「ポーター：競争の戦略」喜多川正 担当講座「組織・人材管理」「ドラッカーマネジメント」「コトラーマーケティング」、外食(サービス)、地方カフェで成功している店主等。

テキスト：「夢に日付を」、各講師の著書、ユヌス・ソーシャルビジネス、夢手帳

募集方法：地方創生、自治体へ営業、地域おこし協力隊、その他団体へアプローチ

■起業に向けたスクール&メンタリング

定員：5名程度(個人指導)

講義：秋以降3か月

①②を通じて、③の地域おこし協力隊メンバーを中心に丁寧に教育していきます。

※女性 AWARD メンバーでカフェ等商売をしたい方も含む

ストアコンパリゾン、実地など支援企業の協力を頂きながら、生きた授業プログラムにしたい。

■学生向けセミナー形式

定員：1回あたり(5名~50名)

期間：毎回実施

対象：学生団体、サークル、その他の団体との連携

受講料：無料

内容：夢を仕事にするはじめの一步、夢に日付を！

テキスト：「夢に日付を(簡易版)」、未来の名刺テキスト

募集：みんなの夢 AWARD 学生事務局等からの紹介

4. その他

1. 会費について

これからの社会、これからの若者育成の為の支援活動並びに・みんなの夢になる社会の夢を応援する支援活動を公益財団法人サポーターとして活動頂く。

当法人の活動の主旨に賛同していただいた方に、みんなの夢をかなえる会のサポーター（会員）になっていただき、下記の区分により会費を頂く。

■ 一般サポーターについて

【特典】

みんなの夢AWARD8のVIPペア席用意

Social Management College（1人2万円の会費（予定）1万円で参加）

ビジネスマッチング交流会（無料）とくに、ソーシャル・ビジネス関係（年4回）

会費（年額）：一口6,000円

■ 法人サポーターについて

【特典】

みんなの夢AWARD8のVIPペア席用意

みんなの夢AWARD8に5名まで招待

Social Management College（1人2万円の会費（予定））4名まで無料

1名ごとに2万円

ビジネスマッチング交流会

会費（年額）：一口120,000円

■ 法人サポーター社員会員

会費（年額）：一口1,800円

■ 募集体制

募集方法は、人的ネットワーク、公式HPなどを通じて法人・個人寄附、会員の募集を行う。

以上